

事業所名 社会福祉法人 心友会 しいのみ園ともひらやま

支援プログラム (参考様式)

作成日 2024 年 1 月 7 日

法人（事業所）理念		親亡き後の子ども達の為、国際社会、地域社会で人間らしく安心、安全、共生できる心豊かな施設作り										
支援方針		成長段階に合わせた支援を提供していき、学校との連携を密に行い専門的な支援の共有を図る。 また、楽しみながら色々なことを経験し、学びの場を増やす。										
営業時間		平日 学校営業日	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土曜・祝日 長期休暇	8	時	30	分から	17	時	30	分まで		
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	主に食事支援・通所時の検温・定時のトイレ誘導の実施。 食事支援では、偏食傾向にある為、必ず1口以上は全種類食べるように促している。通所時に必ず検温を実施し37.0℃以上で腋窩検温実施し状況に応じて保護者連絡を実施している。 定時のトイレ誘導では個々に決めているトイレ誘導を行いトイレでの排泄が行えた際に褒めることで成功体験を積み意欲的にトイレへ行けるようにしている。 運動能力維持・向上を図る為、散策や公園へ行き元気よく体を動かしている。										
	運動・感覚	主な活動種として、【サッカー】、【ボーリング】、【輪投げ】、【リズムダンス】、【太鼓】、【ミュージックケア】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。										
	認知・行動	主な活動種として、【季節の制作】、【ミュージックケア】、【マッチング】、【読み聞かせ】、【レクリエーション】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。										
	言語・コミュニケーション	主な活動種として、長期休暇等は【朝の会】を行い、呼ばれたら返事をしたり、「〇〇は好き？」等の簡易的なコミュニケーションを取れるような時間を設けている。										
	人間関係・社会性	主な活動種として、【イベント】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。 また、その他にも玩具を譲れた際には褒めることで成功体験を積みより良い人間関係が育めるように支援している。										
家族支援		送迎時や連絡ノートにて情報交換を行い、家庭・学校・しいのみ園との支援の統一を図っている。 家族、兄弟、姉妹に関しても必要に応じて相談援助を実施している。						移行支援		進路や移行先の選択は具体的なものだけを念頭に置くものではなく、本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援を実施している。		
地域支援・地域連携		イベントで博物館や科学館、外出等に行き、地域交流を図っている。						職員の質の向上		福祉QCの導入を行っている。また、全国研修に年に1回行き、新たな知識を身につけている。		

主な行事等

4月：花見
10月：ハロウィンパーティー

5月：運動会
11月：野菜収穫体験

6月：外出
12月：クリスマス会

7月：プール、外出
1月：書初め

8月：夏祭り、縁日、プール
2月：おやつ作り

9月：千葉市動物公園
3月：進級・卒業パーティ